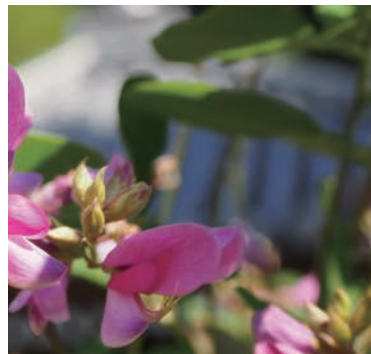


山荘だより



2024.9.15 No.114



社会福祉法人
木田福祉会

特別養護老人ホーム 白山山荘 特別養護老人ホーム みき山荘



事業継続計画

南海トラフ地震臨時情報

8月8日午後4時半すぎ、日向灘の深さ31キロを震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、気象庁は南海トラフ地震の想定震源域で大規模地震が発生する可能性が普段と比べて高まっているとして「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を発表しました。また、関東では台風接近も重なり、大変不安な状況の中で、今年はお盆を過ごすことになりました。被害に遭われたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。さて、今回発表された「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」の特別な注意の呼びかけの主旨は「事前の避難は伴いませんが、日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難できる準備をしましょう」でした。みなさまも、家族全員で避難計画を話し合い、非常持ち出し袋の中身を再確認しておくことが大切です。普段から準備を整えておくことで、いざという時に落ち着いて行動でき、家族の安全を守ることができそうです。当法人でも緊急時に備えてシミュレーションを実施しています。今年度のBCOP（事業継続計画）におけるシミュレーション訓練をご紹介します。

みき山荘では

5月に深夜に発生する巨大地震を想定し、停電および固定電話の使用不能という状況に対応する訓練を行いました。この訓練の目的は、予期しない大規模な災害発生時における対応能力の向上と、従業員および利用者の安全を確保することにあります。深夜に長時間の停電が発生した場合に特に重要となるのが、生命を守ることです。在宅酸素やエアマット、また喀痰吸引などの医療機器は電力供給に依存しているため、停電時には迅速な対応が不可欠です。みき山荘では、こうした状況に備え、非常用の

ポータブル型発電機を用意しています。今回の訓練では、発電機の保管場所を確認し、エンジンのかけ方について実地訓練を行いました。これにより、いざという時に発電機を速やかに稼働させるための手順を体得しました。また、非常用電源は限られた数しか用意できないため、対応においては優先順位を決定するプロセスが必要です。このプロセスにおいては、どの利用者が最も早急に対応を必要としているかを見極め、限られたリソースを最も効果的に配分することが求められます。リソースの配分を適切に行うことで、全体の生存率を最大化し、全ての利用者の安全を確保することが目標となります。さらに、災害時に固定電話や携帯電話が使用できない状況においても、業務を継続し、利用者の安全を確保するための対策が必要です。そのため、管理職は最悪の事態を想定し、職場へ出勤することになっています。これにより、通信手段が完全に失われた場合でも、職場の状況を把握し、必要な指示や対応を迅速に行うことができます。

白山山荘では

6月に水洗トイレが流れない場合、食事の提供について実施しました。災害時に水道の供給が停止したり、排水管の損傷によって、水洗トイレが使えない場合があります。水の流せないトイレにそのまま用を足すことは衛生的に大変問題です。そこで、日本トイレ研究所のホームページに掲載のYoutube「災害時のトイレ対策」を参考に、洋式トイレにビニール袋を被せ、さらに便座にもビニール袋を被せて、中に紙おむつ等の吸収材を入れて、用を足す方法を確認しました。用を足した後は、ビニール袋を縛り、保管場所まで運べるので非常に便利です。今年三木町が開催した「防災講演会」でも災害

ありがとう

(令和6年4月〜令和6年8月)

寄付訪問

小笠原 敏子
日笠 忠成
加美 長真人
野崎 恵子
長谷井 清人
みき山荘家族会
木田福祉会後援会
福住 寺
法住 寺
信光 寺
常満 寺
常光 寺
願勝 寺
山勝 寺
大勝 寺

ボランティヤ
小笠原 敏子
新井 淳也
大山 茂夫
国宗 照美
岡田 千恵
松本 ムツ子
左直 ムツ子
三木 勤治
鴨井 孝

三木中学校
白山市小
三木町長
浄土寺
福住寺
法住寺
信光寺
常満寺
常光寺
願勝寺
山勝寺
大勝寺

(順不同敬称略)

資金収支計算書

(令和5年4月1日〜令和6年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	決算額	内 訳			
		白山	みき	通所	居宅介護
事業活動収入計(1)	933,014	440,374	473,842	47,509	11,289
事業活動支出計(2)	925,087	427,333	423,898	52,825	21,031
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,927	△26,959	49,944	△5,316	△9,742
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	41,446	8,972	29,774	2,700	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△41,446	△8,972	△29,774	△2,700	0
その他の活動による収入計(7)	60,814	10,652	45,162	0	5,000
その他の活動による支出計(8)	66,337	18,553	47,784	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△5,523	△7,901	△2,622	0	5,000
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△39,042	△43,832	17,548	△8,016	△4,742
前期末支払資金残高(11)	467,262	154,215	231,128	61,812	20,107
当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)	428,220	110,383	248,676	53,796	15,365

嘱託医

三好恵一先生の

つぶやき コーナー



浮腫 その1

足が浮腫んで歩きづらい、皮膚がむくむく盛り上がっているところがあります。下肢が浮腫む原因は、心臓、腎臓などをはじめとして沢山あります。そのうち、下肢の静脈によるものとして、静脈瘤があります。静脈瘤は、下肢静脈の特性として、血管の中に弁があり、血液が一方向にしか流れない機構が構成されています。静脈内の血液は周りの筋肉が運動するたびに押されて、決められた次の区画の方向へと押し出されます。次の区画に入った血液はそこで、また押されて、次の区画へと移動し、連続的に移動して、骨盤内の静脈へと送られます。ところが弁が壊れると、この機構が動かず、血管内で淀みになり、静脈瘤と呼ばれます。

皮膚表面の静脈だけだと、包帯を圧迫しておくだけでも、足は軽くなりますが、筋肉内や骨の周囲の深部血管の弁障害があると、足全体の血管を対象として血液の淀むところをなくす手術を行います。最近診断、治療が進歩して、簡単に治療できるようになり、好結果が得られているようです。

時の簡易トイレの重要性が紹介されていきました。女性は特に携帯用トイレもあれば非常に重宝することでした。また、管理栄養士から職員に備蓄食の確認、備蓄食のメニュー、食事形態提供方法の説明・周知を行いました。冷凍食品庫、お米など、厨房内の食材の通常献立の在庫以外に、本館1階の備蓄庫に1日3食×100名×3日分を用意していること、普通・一口・刻み食の方に加えて、ミキサー食や経管栄養の方についても対応していくことを周知しました。水分は5年間保存できる水100人×3日分(1人1日2リットル換算：約600リットル保管)を在庫する他、水分補給用ゼリーも在庫して必要時に提供していくこととして災害時の食事提供がスムーズに行えるように周知しました。

今後について

介護保険施設(特別養護老人ホーム・デイサービスセンター・居宅介護支援事業所)は、感染症や非常災害の発生時において、利用者に対するサービス提供を継続的に実施するため、非常時の体制で早期の業務再開のための計画(BCP)を策定し、職員に対して周知し、必要な研修及び訓練を定期的に行い、必要に応じてBCPの見直しを行い、必要に応じて内容のアップグレードが必要です。実際に訓練を開催して、職員から「こんな時にはどうするの?」「もっと〇〇について整備した方がいいのでは?」「〇〇の業務フローに変更した方が効率的では?」など、様々な意見も出ました。改善できる内容を整理して優先順位をつけて対応してま

いります。職員が常にBCPに関心を持ち、改善策を講じながら今後も業務にあたります。国はここ10年間以上も国民にずっとメッセージを出しています。「近い将来には必ず大きな地震(南海トラフ地震)が発生する可能性が高いですよ」「その発生確率は今後30年以内に70~80パーセントですよ」「被害想定は四国や近畿、東海などの広域に及びますよ」「東日本大震災を大きく上回る範囲ですよ」と現場レベルの対策を要請しています。今回の南海トラフ地震臨時情報が発表されたことを受けて、BCPをさらに一段階前に進めるきっかけとなりました。

今できる最大の準備をして、最小限の被害となるように地震対策に取り組ましましょう。

職員募集

介護職員・看護職員
(パート応募可)

お電話お待ちしております



社会福祉法人
木田福祉会

(問合せ先)

TEL 087-898-3123

担当: 松本

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	464,852	流動負債	61,711
固定資産	830,145	固定負債	124,132
基本財産	561,318	負債の部 合計	185,843
その他の固定資産	268,827	純資産の部	
		基本金	151,139
		国庫補助金等特別積立金	130,551
		その他の積立金	160,000
		次期繰越活動増減差額	667,464
		うち当期活動増減差額	△53,559
		純資産の部 合計	1,109,154
資産の部 合計	1,294,997	負債及び純資産の部 合計	1,294,997

注)減価償却費の累計額 1,397,586

事業活動収支計算書

(令和5年4月1日~令和6年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	決算額	内 訳			
		白山	みき	通所	居宅介護
サービス活動収益計(1)	924,144	394,787	470,571	47,498	11,288
サービス活動費用計(2)	988,353	443,460	467,000	56,854	21,039
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△64,209	△48,673	3,571	△9,356	△9,751
サービス活動外収益計(4)	15,630	11,243	4,375	11	1
サービス活動外費用計(5)	4,979	1,236	3,743	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	10,651	10,007	632	11	1
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△53,558	△38,666	4,203	△9,345	△9,750
特別収益計(8)	60,814	10,652	45,162	0	5,000
特別費用計(9)	60,815	15,652	45,162	1	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	△5,000	0	△1	5,000
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△53,559	△43,666	4,203	△9,346	△4,750
前期繰越活動増減差額(12)	721,023	120,176	512,198	68,512	20,137
次期繰越活動増減差額(14)=(11)+(12)-(13)	667,464	76,510	516,401	59,166	15,387

菊の植え付け

5月、民生委員さんが菊の苗と土を届けてくださいました。24名のご利用者様が参加し、民生委員の方々と一緒に何種類かの菊を植えました。プランターを玄関に並べ、毎日水やりをしています。どんな色の花が咲くのか、秋が楽しみです。



七夕会

本格的な夏の到来を前に七夕会を催しました。技能実習2期生は初めての浴衣です。涼やかな浴衣姿に「べっぴんやのう」とご利用者様からの声も聞かれました。色鮮やかなカラフルゼリーも「おいしい」と好評でした。



夏祭り

たこ焼きや綿菓子、くじ引きや碁石のつかみ取り、みんなで作ったしそジュースも味わい、お祭り気分を楽しんでいただきました。「久しぶりや、もうひとついた」とカラフルな綿菓子が大人気でした。地域の中学生ボランティアがお揃いの法被を着て盛り上げてくれました。



夏日記

残暑厳しい日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

今年の夏も酷暑でした。みき山荘では暑さに負けずに、涼を感じることができる催しを楽しみました。

かき氷作り



オリジナルの色鮮やかなかき氷を作りました! トロミの方でも楽しめるようにトロミ剤を使用した氷で工夫をしています。「見るだけでも涼しいわ」と会話も弾み楽しいひと時となりました。

夏祭り



今年は、定番のたこ焼き、フライドポテト、かき氷やスイカなどに加えてユニバーサルデザインフードの肉団子でハンバーグくじを行い楽しんでいただきました。どれも、「おいしいと」好評でした。

祝 百 歳



百歳のお祝いに三木町長が来てくださいました。この世に生を受け一世紀、ずっとこの笑顔で過ごされたのでしょう。これからもこの笑顔で長寿でありますように。

七夕素麺



七夕に、入居者様の健康・長寿を願い冷たい素麺をご用意しました。みなさまの願い事が叶いますように。

七夕茶会



織姫と彦星が無事会えますようにとの願いを込め、青空が広がる七夕の空をイメージしたお菓子を手作りしました。お運びは、浴衣姿の木田地区医師会准看護学院の学生さんです。「きれい」「おいしい」と、笹飾りを見ながらのお茶席を楽しまれています。

「人権の花」贈呈!



白山小学校の生徒たちが育てた「人権の花」をいただきました。施設に華やかな彩りを添えてくれ、日々の空間に自然の美しさと心温まるひとときをもたらしてくれました。

デイサービス

七夕祭り



みなさま思いを込めながら、笹の葉に飾る七夕飾りを作ったり、短冊に願いを綴りました。七夕ゲームは、彦星、織姫、星のついたペットボトルを倒すゲームをし、たくさん体を動かしながら楽しみました。今年のおやつ作りは星形のピザにも挑戦しました。みなさま生地を星形にする作業が難しかったようですが、できあがると「ふわふわでおいしい。」と喜んだ様子で召しあがられました。いつまでも健康で笑顔で居られますように。

夏祭り

『普段の生活に刺激やワクワク感を与えられるように』と、今年はうちわ作り・アイス最中・フルーツ串と新しい事に挑戦しました。それぞれ個性溢れるうちわが完成し、ご利用者様同士で見比べているのが印象的でした。アイス最中やフルーツ串は「食べてもおいしい！目で見ても楽しめる！」と、とても好評でした。室内で、涼しく安全に夏祭りに参加していただくことができ、笑顔溢れるみなさまを見る事ができ、職員一同嬉しく思いました。



ケアマネインフォメーション

施設で生活しながら長期間または短期間受けられるサービスについて

短期入所生活介護(ショートステイについて)

短期入所生活介護は、ご利用様が可能な限りご自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、ご自宅にこもりきりのご利用者の孤立感の解消や心身機能の維持・回復だけでなく、ご家族様の介護負担軽減などを目的として実施します。

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)などが、常に介護が必要な方の短期間の入所を受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練などを提供します。

対象者の条件

- ご利用様の心身の状況や病状が悪い場合
- ご家族様(介護者)の疾病、冠婚葬祭、出張
- ご家族様(介護者)の身体的・精神的負担の軽減など

まずはお気軽にご相談を!

住み慣れたご自宅で、その人らしい自立した生活を送るために、何かお困りごとがあればいつでもご相談ください。

白山山荘居宅介護支援事業所 TEL 087-898-7625

フルーツカット

白山山荘の厨房職員がフルーツカットを披露しました。手際よくフルーツを切っていく姿にみなさま圧倒されている様子でした。パイナップルでできた鳥には、目を丸くして「本物みたい!凄すぎる!」と、とても驚いていました。今後も、様々なフルーツカットを披露していきますので、楽しみにしてください。

